

2018年 9月 第31号

発行 「九条の会」斑鳩 事務局 仲村方 (75) 7532

安倍9条改憲NO! 3000万人署名 目指して

斑鳩町で670筆超える

昨年、全国市民アクションができ、斑鳩町でも1月より、賛同人74人の方にご協力いただき、アクション結成、署名活動がスタートしました。そしてこのほど署名数は670筆を超え、全国アクションに届けました。全国では1350万筆に達し、7月、国会に提出され、今期国会での「改憲発議」を阻むことに成功しました

町内のある方は、知人・友人に手紙を書いてお願いし、またご近所の方にも声をかけ280筆を集めています。また、50筆をこえる人も増えてきています。

なお、「**安倍9条改憲NO!」に賛同する町内のいろいろな団体も**この署名運動に参加しており、お互い に励まし合っています。

この署名運動はこれからも続きます。安倍首相がもくろむ9条改憲に危惧や不安を持ちながら、声をあげる機会を持たない人や、署名の呼びかけを待っている人がおられると思います。次に、全国アクションのアピールの一部を紹介しますので、ひきつづき署名を広げていただきますようお願いします。

(アピール) 9月30日の 第4次集約めざし3000万人署名を進めましょう

= 2018年7月・延長通常国会の閉会の日に 安倍9条改憲NO!全国市民アクション実行委員会= 6月7日の第一次署名提出の後も、各地・各団体などで集約された署名用紙が連日到着しており、延長国会の7月上旬に約1350万人分を提出しました。。

しかし、安倍自公政権は、戦争法や9条改憲論の理由にしてきた「北朝鮮の脅威」が揺らいでも、なお「年内発議」を断念していません。

市民アクション実行委員会は、署名の第4次集約を「9月30日」に設定しました。この日までに一筆でも多くを集めて、秋の臨時国会に再び署名の山を積み上げ、「安倍9条改憲NO!3000万人署名」の力を示しましょう。

3月の公民館まつりで

「憲法9条」問題を展示

斑鳩町は、戦後いち早く『非核平和宣言の』 を天下に宣言した町です。

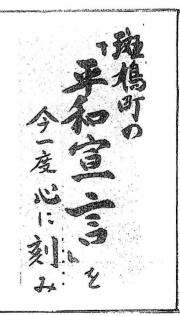
昨年は核兵器廃絶を訴える国際平和団体 『I CAN』(アイ キャン)がノーベル平 和賞を受賞し、国連で採択された「核兵器禁 止条約」に122ケ国が賛同するなど「平和 のたたかい」が世界を前進させています。

公民館まつりでは、約200人の方が私たちの展示を見に来られ「焼き場で弟の火葬の順番を待つ少年の写真」を立ち止まってじっと見つめるなど、観覧者に深い感銘を与えていたように思われます。

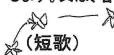


焼き場の少年

焼き場で弟の順番を待つ少年



■ 同封の署名をしていただいた方は、仲村 保(服部75・7532)または、尾崎義美(服部75・3101)、雑賀光宏(稲葉西75・4557)、浅部禎一(阿波74・1628)門田正博(龍田西75・8493)まで電話していただければお伺いします。又は、署名用紙をそのままFAX していただいても結構です。



我が街が焼き尽くされしこの朝署名の礼状書き終え明けぬ

昭和20年7月10日深夜、B29 116機 堺市を大空襲。全市焼滅.戦死者1876名。

本年7月10日払暁、『9条改憲反対署名』に賛同下さった堺の旧友へ、追悼の礼状を出状。

遥かなる終戦の日も暑かりき敵機束ぬ空トンボ群れいし

